

湘南鎌倉総合病院と横浜国立大学が包括連携協定を締結

令和5年6月1日

医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院
国立大学法人横浜国立大学

医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院（鎌倉市、病院長 小林修三）と 国立大学法人横浜国立大学（横浜市保土ヶ谷区、学長 梅原 出）は、ヘルスイノベーション最先端拠点形成に向けたヘルステクノロジー研究活動や人材育成活動等を通じて社会に貢献するとともに、相互の発展に資することを目的とし、令和5年6月1日に、包括連携協定を締結いたしました。

両者は、かねてより連携を進めておりましたが、今後は、連携関係を一層強化することで、連携協力から得られる成果を医療現場や人材育成に還元することで、社会に貢献してまいります。

○本協定における連携事項

- (1) 地域医療課題の検討、および、その解決に資する共同研究の推進
- (2) 医療データを活用したヘルステクノロジー研究の推進
- (3) 本連携に資する人材交流や意見交換会の実施
- (4) 人材育成に向けた協力
- (5) その他本目的に資すると認められる事項

○主な活動内容について

湘南鎌倉総合病院と横浜国立大学は、新湘南地区（藤沢市・村岡地域、鎌倉市・深沢地域、および、それら周辺地域）において、ヘルスイノベーション最先端拠点の形成に向けた連携活動をこれまで行ってきました。

令和5年度に横浜国立大学総合学術高等研究院“次世代ヘルステクノロジー研究センター”を設置し、医療デバイス・ロボット、ヘルスケア MaaS、医療データ科学等の健康・医療・福祉に関わる医工連携研究を進めており、地域中核病院として高度専門医療を担い、先進・先端医療にも意欲的に取り組む湘南鎌倉総合病院との連携を更に深化させることで、医療データを活用した未病診断技術の開発や、地域医療モビリティネットワークの構築など、様々な先駆的な研究成果を創発するとともに、医療現場での課題発見・解決を指向した実践的な大学教育活動も展開いたします。

これらの新たな共創活動を通じて、社会への貢献を目指してまいります。

この件に関するお問い合わせ先
徳洲会湘南鎌倉総合病院 広報室
Email: kouhou@shonankamakura.or.jp
Tel: 0467-46-1717(代表)

横浜国立大学 産学・地域連携課
Email: sangaku.sangaku@ynu.ac.jp